



健康美容整体 CHINO 健康美容整体 KAMISUWA

「あなたの場所で、私たちのケア」 ～訪問鍼灸のオーダーメイド治療～

ととのえ整体ちの 小林洋平

こんなお悩みありませんか？

- 病院や治療院への通院が困難
- 脳梗塞などの後遺症でしびれや痛みがある
- 忙しくて治療院に行く時間がない
- 神経痛で歩行が困難

鍼灸師がご自宅までお伺いします！ライフライク株式会社では、訪問鍼灸に特化したサービスを提供しています。国家資格を有するスタッフがご自宅を訪問し、一人ひとりのニーズに合わせた完全オーダーメイドの施術を行います。

初回お試しをご希望の方は、「あんちゃん通信を見た」とお伝えください。初回問診料 2,200 円が無料になります。詳細はこちらからどうぞ。



健康美容整体 CHINO：ととのえ整体ちの隣接
※ホットペッパービューティーよりご予約いただけます！
健康美容整体 KAMISUWA：KO 整骨院隣接



予約はこちら

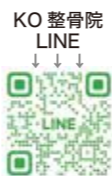
ととのえ整体ちの

- 訪問します！…医療保険で鍼灸の施術が受けられます
- ※症状によって保険が使用できない場合もございます。
- 茅野市ちの 3499-1 タカハシビル3階
- 0266-75-5520



KO 鍼灸整骨院

- 療養費支給申請取扱・諏訪市保健所届出済
- 諏訪市大手 1-16-5 満味楼ビル2階
- 0266-78-4677



協賛チーム募集中！

ライフライク株式会社は、地域貢献事業の一環としてトレーナー活動も開始しました。諏訪市のリトルシニア野球チーム「諏訪シーレックス」と連携し、選手のメディカルサポートや技術向上、身体作りのための勉強会を提供しています。また、不調を抱える選手への迅速な復帰支援を目的とした施術も行っています。

どのような規模のチームも歓迎します。興味があるチームの方は、お試し訪問をご利用ください。お試し訪問では、不調のある選手への施術や勉強会の内容、費用や訪問頻度に関する質問へのご回答が可能です。お試し訪問のご依頼は、こちらのフォームからご連絡ください。



▲諏訪シーレックス



あんちゃん通信

あんちゃん郵便局 第13号

「家族をつなぐケア」～あん訪問看護ステーションの小児看護～ 看護課リーダー 田代弘美

当ステーションでは、小児科訪問看護サービス提供しております。今回は、その取り組みの中から紹介させていただきたく思います。私たちが支援するのは、妊娠 24 週で生まれた双子の男の子を持つ家族。県立こども病院から退院後、健康状態の観察と母親の育児負担軽減をするために私たちの訪問が始まりました。

週に 2 回、各 45 分の訪問を行い、合計 90 分の看護ケアを提供しています。在宅酸素治療を継続しつつ、状態観察、洗滌、沐浴、内服薬の管理、ミルクの準備といった看護を行っています。小児看護の経験が乏しかった私は、自身の子育てから 10 年が経過しており、初めは多くの不安を抱えていました。しかし、乳幼児看護経験のある看護師と共に、再び学び直しの努力を重ねました。

日々成長し、大きくなっていく双子の姿を見ることで、私自身も成長していると感じ、自信も深めています。初めて私の顔を見て笑ってくれた時の喜びと感動は、今でも鮮明に覚えています。また、お母さんも私たちの訪問に安心し、現在では買い物に出かけたり、寝室で休んだりするなど、自分だけの時間を持てるようになりました。短時間私たちとの世間話も、良好な関係の構築に一役買っているようです。

日本では現在、産後うつや虐待件数が増加しているという悲しい現実があります。特に、周産期後は社会や地域から孤立しやすい時期であり、育児が全てとなりがちです。そのような時期に、定期的に医療関係者が訪問し、気楽に育児相談ができる環境を整えることで、これらの問題を減らすことが可能だと信じています。全てのお母さんが日々頑張っており、私たちもその支えになれたらと心から願っています。

「看護師の目と技術を新たに」～最先端エコーの実践～

看護課 コンシェルジュ 進藤優香

デジタル田園健康特区としての茅野市の進化に伴い、2023 年 10 月 8 日に GE ヘルスクア・ジャパン株式会社主催の看護師向け研修会が開催されました。この会では、最新のポータブルエコー機器の操作方法や読影のコツ、それによって得られる体の情報の解釈を訪問看護師が学びました。

「エコーといえば医師や検査技師が使用するもの」との一般的なイメージがありませんか。わかったのは、私たち訪問看護師にとっても、この技術は非常に有用だということ。実際に機器を操作して、まずは下腹部にあてて体の中を見ていきます。すると、「こうやって機械を当てると膀胱がきれいに見えるね」「カテーテルが詰まっているのか尿が作られていないのか、これならわかるね」など、さすがは日々現場で判断をしているスタッフたち。どうやって日頃のケアに役立てるか、さっそくディスカッションが始まりました。全国に先駆けて内閣府の後援のもと始まった「訪問看護師によるエコー」の取り組みは、在宅療養者数の増加と医療資源の減少が背景にあります。いままでは、体の困りごとがある時、機械を使って検査してもらえないとわからないから病院へ行くというのが常識でした。茅野市をはじめとして病院まで遠い地域や移動手段がない方が多数いる地域では、外から見て・触ってわかる情報から、「医療者の経験と勘」に頼って判断や処置が行われることが珍しくありません。この現状を、デジタル化技術で、看護師が判断する根拠を増やしたり、画像データをもとに医師連携したりして、より迅速に適切な医療につなげていく。そんな構想のもと始まった取り組みです。エコー技術は学習と実践が不可欠であるものの、訪問看護において非常に有効です。実際のケア中に「今」何が体内で起こっているのかをエコーで可視化できれば、下剤の調節や膀胱カテーテルの管理、嚥下評価など、より精密な判断が可能となります。

あん訪問看護ステーションでは、昨年に引き続き、今年もこの技術の習得に努めており、利用者さまがより安心して生活できるような高品質な看護を提供することを目指しています。

ライフライク株式会社 介護保険事業者番号 2061490054

あん訪問看護ステーション

☎ 0266-78-7650
☎ 0266-78-7995



～不安がある方の支援について考えること～ 看護課リーダー 戸谷理沙(精神科認定看護師)

私がこれまで病院で精神科や身体科の患者さんと関わってきた中で必要だと感じてきたこと。それは、日々暮らす地域でこそ、自分をそれなりにコントロールしたり、継続的に自律性を回復していくための工夫を支援したりすることです。しかしながら、生活者として地域で暮らしている利用者さまと関わるにつれ、皆さんがどうかこうにか自分と付き合う術や、不安から距離をとるためのアイテムを持っていたり、自分を良く保つ方法を模索していたりする姿に出会い、素敵だな、と感じることが多々ありました。

それでも中には、対人関係のつまずきから他罰的、自責的になることや、身体的不調から不安を呈する方もおられます。不安と付き合う上で、私が大切にしている事は、Joyce Travelbee(※1) が述べている人間対人間の看護やストレングスモデルの視点(※2)です。

私は看護者は対象者が見ている景色、経験を共にし、同じ方向を見て、喜びを共有しながらも、同じ道ではなく伴走者として隣の道と一緒に歩くという、ストレングスモデルの考え方(※1)がとても好きです。時に沼にはまったり、高い壁にぶち当たったりして墜ちそうになることがあっても、傍で必ず這い上がるまで待つ、壁を乗り越えたり迂回する方法と一緒に考える、本人が持っている伸びしろを信じる支援者でありたいと思っています。

また、それは Joyce Travelbee が述べている「個人の恐怖のすべてをやわらげることはできないし、看護の手段によって個人の抑うつ感を完全に拭い去ることもできない。だが、彼女がその人を援助できるのは、直面せざるをえない現実と、耐えさせ立ち向かわせることである」「人というのは、ひどく怒ったり抑うつ的になりながらもなお温かな表情が微笑をみせたりするものだ、ということ覚えておくことも大切である」「看護婦は、そこに関与している個人と一緒に、この事情を探求しないかぎり、その人がいかに感じているか、何を感じているかを、自分は理解しているなどと、けっして思ってはならない」という理念とも通じます。

これを基に私が実践していることとして、了解可能なものから了解困難なもの、解決可能なものから困難なものまでさまざまある不安の中で、まずはその不安により相手がどんな事を感じているのか受け止め、不安を生じている要因背景、不安の強度を客観的にアセスメントすることから始めています。不安を同じようには感じられないものの、相手を感じたように理解するよう努めつつ、相手が自身の力で立ち上られるよう支援する、ちょっと後押しすることを大切に今後も関わっていきたくと思っています。

※1 Joyce Travelbee(ジョイス・トラベルビー)
ジョイス・トラベルビーの理論では、看護師と患者の関係を単なる病気の治療以上のものと捉えます。トラベルビーは、人間の苦痛を理解し、共感をもって寄り添うことが看護師の役割だと述べています。患者一人ひとりの経験に耳を傾け、彼らの恐怖や希望を共有することで、患者が困難に立ち向かう力を内側から引き出すことができると考えられています。

※2 ストレングスモデルの視点
ストレングスモデルは、個人の強みやリソースに焦点を当てるアプローチです。このモデルでは、患者が直面している問題だけではなく、その人の能力、興味、資源を重視し、それらを活用して目標を達成する方法を探求します。この視点は、患者が自己決定し、自分の生活を豊かにするためのサポートを提供することに重点を置いています。

訪問看護・リハのお仕事にご興味のある方はこちらからどうぞ



あん訪問看護ステーション
〒391-0001
長野県茅野市ちの3499-1 高橋ビル3F